



2025 年 11 月 11 日

各 位

会 社 名 アイコム株式会社
代表者氏名 代表取締役社長 中岡洋詞
(コード: 6820 東証プライム)
問 合 せ 先 取締役経理部長(IR 担当)榎本芳記
(TEL 06-6793-5301)

連結業績予想の修正、配当方針の変更及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2025 年5月 13 日に公表しました 2026 年3月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

また、配当方針、配当予想におきましても、下記のとおり変更及び修正いたしましたのでお知らせいたします。

記**1. 通期連結業績予想の修正****(1) 2026 年3月期 通期連結業績予想数値の修正(2025 年4月 1 日～2026 年3月 31 日)**

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2025 年5月 13 日発表)	百万円 40,000	百万円 4,000	百万円 4,460	百万円 3,430	円 銭 238.99
今回修正予想(B)	36,000	2,550	3,080	1,980	137.96
増減額(B-A)	△4,000	△1,450	△1,380	△1,450	
増減率(%)	△10.0	△36.3	△30.9	△42.3	
(ご参考)前年実績 (2025 年 3 月期)	37,468	3,721	3,902	2,951	205.63

(2) 修正の理由

第2四半期(中間期)連結業績予想につきましては、2025 年 10 月 17 日に修正を公表いたしましたが、通期連結業績予想は、精査中のため本日公表予定としておりました。

通期連結業績におきましては、上半期における下振れに加え、第3四半期連結会計期間以降も経済の先行き不透明感は払拭されず、国内市場及び海外市場ともに、引き続き厳しい市場環境が想定されるため、売上高は当初予想を下回る見込みです。

利益面におきましても、売上高の減少による粗利益の減少及び上半期に訴訟和解金4億円を特別損失に計上したことを主因として、当初予想を下回る見込みであり、これらの状況を踏まえ、上記のとおり修正いたします。

なお、予想修正の前提となる平均為替レートは、米ドル 150 円、ユーロ 160 円と予想を据え置いております。

2. 配当方針の変更及び配当予想の修正

(1) 変更の理由

当期は厳しい市場環境のもと、業績予想は前記のとおり、当初予想を下回る見込みとなりましたが、「安定的な配当の継続を毎期の連結業績に応じて行うこと」を基本方針としつつ、株主の皆様への利益還元のベース向上のため、1株当たりの年間配当額の下限を 50 円から 60 円に変更いたします。

当期の期末配当金予想につきましては、前記の「通期連結業績予想の修正」及び配当方針の変更を踏まえ、1株当たり 35 円に修正いたします。これにより 2026 年 3 月期の1株当たり年間配当金は 60 円となる見込みです。

(2) 配当方針の変更(下線:変更箇所)

【変更前】

当社は株主への利益還元を重要な経営課題のひとつとして考えております。

株主への利益還元につきましては、安定的な配当の継続を毎期の連結業績に応じて行うことが必要と考えております。具体的には、1株当たり年間配当額 50円あるいは連結配当性向 40%のいずれか高い方を下限とすることを基本方針とします。

【変更後】

当社は株主への利益還元を重要な経営課題のひとつとして考えております。

株主への利益還元につきましては、安定的な配当の継続を毎期の連結業績に応じて行うことが必要と考えております。具体的には、1株当たり年間配当額 60円あるいは連結配当性向 40%のいずれか高い方を下限とすることを基本方針とします。

(3) 配当予想の修正の内容

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想 (2025 年5月 13 日発表)		71.00 円	96.00 円
今回修正予想		35.00 円	60.00 円
当期実績	25.00 円		
(ご参考)前期実績 (2025 年3月期)	25.00 円	58.00 円	83.00 円

以 上

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。